



# 猫に狩 女奴

がしやどくろ



んんッ!

謎の集団に連れ去られ  
暴行を受けて憔悴した  
黒猫は——  
一人暮らしの京介のもとへ  
身を寄せる——

呪ってやる  
わ……ッ

だめえ  
……ッ

こっちは出す  
ぞ……ッ



だめえ

京介……  
お願い……



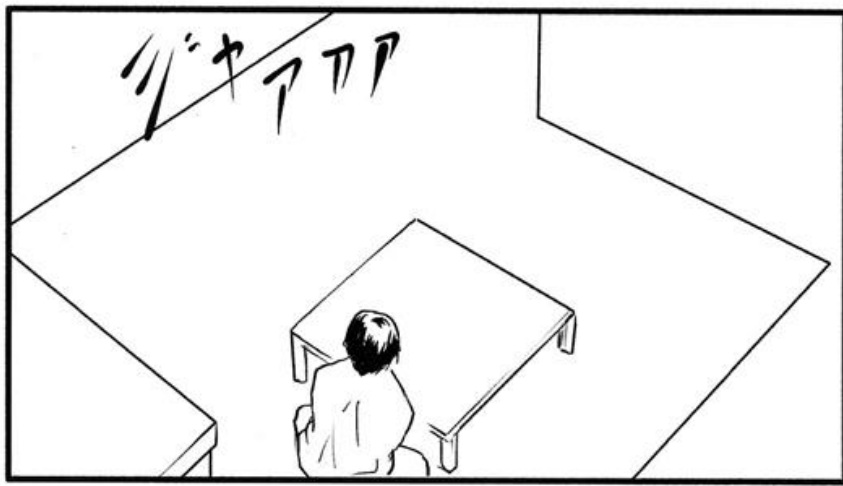
黒猫……?

どうし  
たんだよ



私を抱いて





何度も



大丈夫よ

何度も

何度も

何度も

何度も

何度も洗ったわ



だけど――

こく



まだアレが

喉に絡み  
ついて  
いるよう  
だわ

いっそ  
胃の中身  
を全部

ぶちまけて  
しまいたい



――黒猫



さっき言った  
ことって…



ぎ  
儀式よ…

儀式？



私は今 呪いに  
蝕まれているの



この穢れを祓うためには  
かつて私と呪いによって  
つながったことのある  
あなたと  
せ…接触して  
清めなければならぬの

身体も  
魂も

話が通じない  
でござる



あなたは

嫌…？



いやかしら…

え？





抱きたいなんて  
思わない

そんな辛そう  
な顔してる黒猫を



ああ嫌だ



な



力抜けて



別に  
詮索はしない  
けどさ



入る  
ものも入らな

じゃねーと

フーミン



……ッ

まあでも  
実を言うと

黒猫がシャワー  
浴びてる間  
ずっとドキドキ  
してたんだよ

莫迦…

フフ…

やっぱり定番として  
ワイシャツとか  
用意したほうが  
いいのか

タオルとか  
渡しにいつて  
鉢合わせとか

イロイロと

やっと  
笑ってくれたな

そ…  
それにしても

これはまた  
いきなりですね  
黒猫さん…ッ







私は  
彼とは繋がれない



ガッ  
ボン

そう儀式—  
これ乗り越え  
なければ



ぎ 儀式なのよ  
じつとしてなさい



これは京介よ

ゴク

落ち着き  
なさい



私の

ちや...



京介—

大好きな



.....

ああ 黒猫が

俺の唾えてる

それだけで――

すげえ  
興奮する

.....ツツ

くつ 黒猫  
やばい...ッ

イキそうだ  
.....ツツ

口...はな  
してくれ

いいわ...  
このまま

いや...でも

いいから...ッ

ハハ

はも

ハミン

ハ

ハ

ハ

ハ

ン

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ

ツ



上書きするのよ  
私の中身を――

ほろまま…ッ

らひてえッ

ウウウウ

ごめんな…

だっ大丈夫か  
やっぱ気持ち  
悪いよな…ッ

ちがうちがう  
ちがうちがう  
ちがうちがう

あなたのせいじゃ  
…げほッ

ち…ちが…うぐ  
そうじゃな…

ちがうの

ごめんなさい  
汚しちゃって  
もうそんな気分には  
なれないわよね…

黒猫



フフン  
黒猫

へっ



だ...だめっ  
きたないわ...

キエナシな



俺をみくびつて  
もらっちゃあ  
困るぜ

待ってる今  
着替えもって  
くるから



は...ん



ん

ん

ん

ん

.....んは



この衣装は  
何…？



前に御鏡が  
くれたんだよ

まさか役に  
立つとは…

サンキュー  
ミカハシ



そのかわり



—御鏡くんで  
思い出したけれど  
あなた前に  
私の胸に  
触りたがつて  
いたわよね？

え  
まあ…



してちよじだい

もう一度キス



いいわよ  
触っても  
す好きな  
だけ…

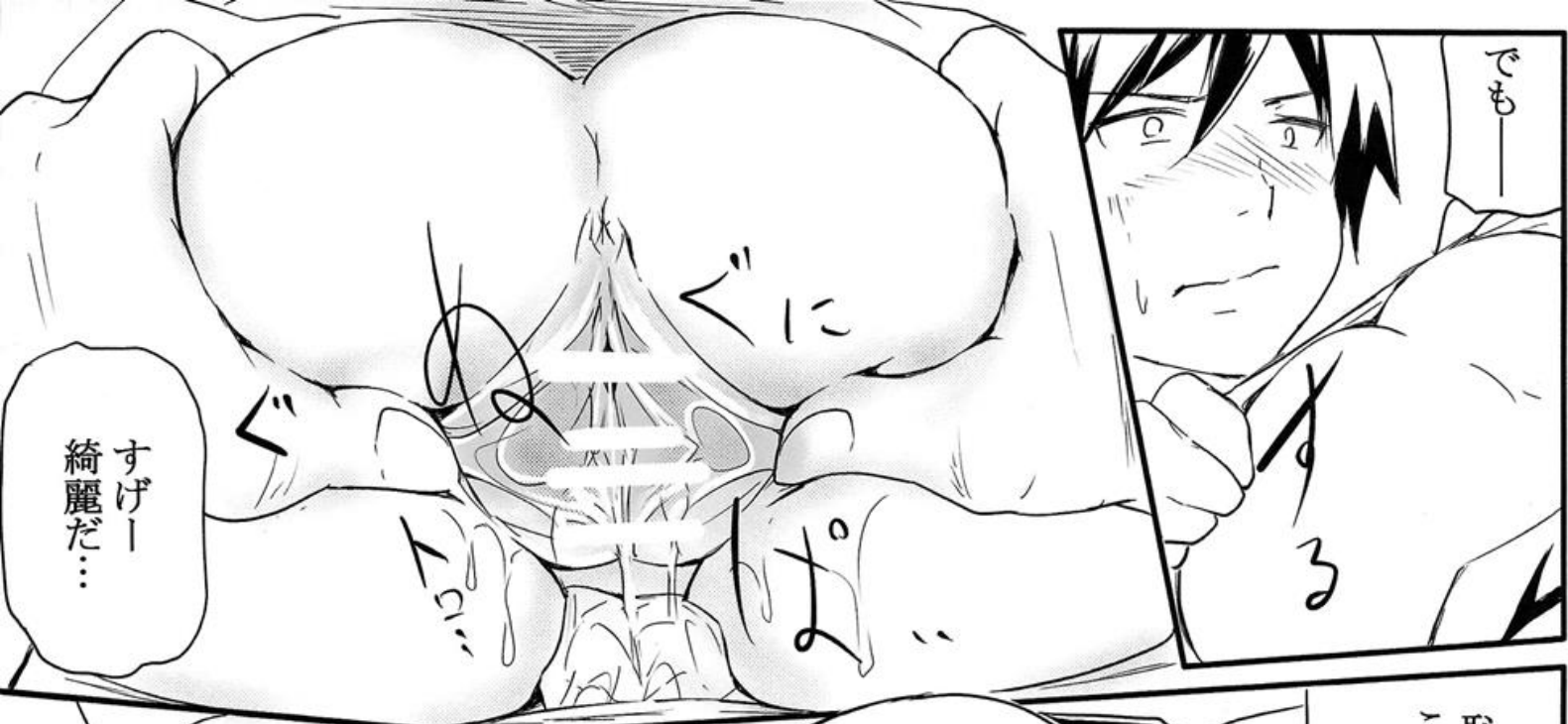
マジでか



あまりじろじろ  
見ないでちょうだい



は  
恥ずかしいわ…



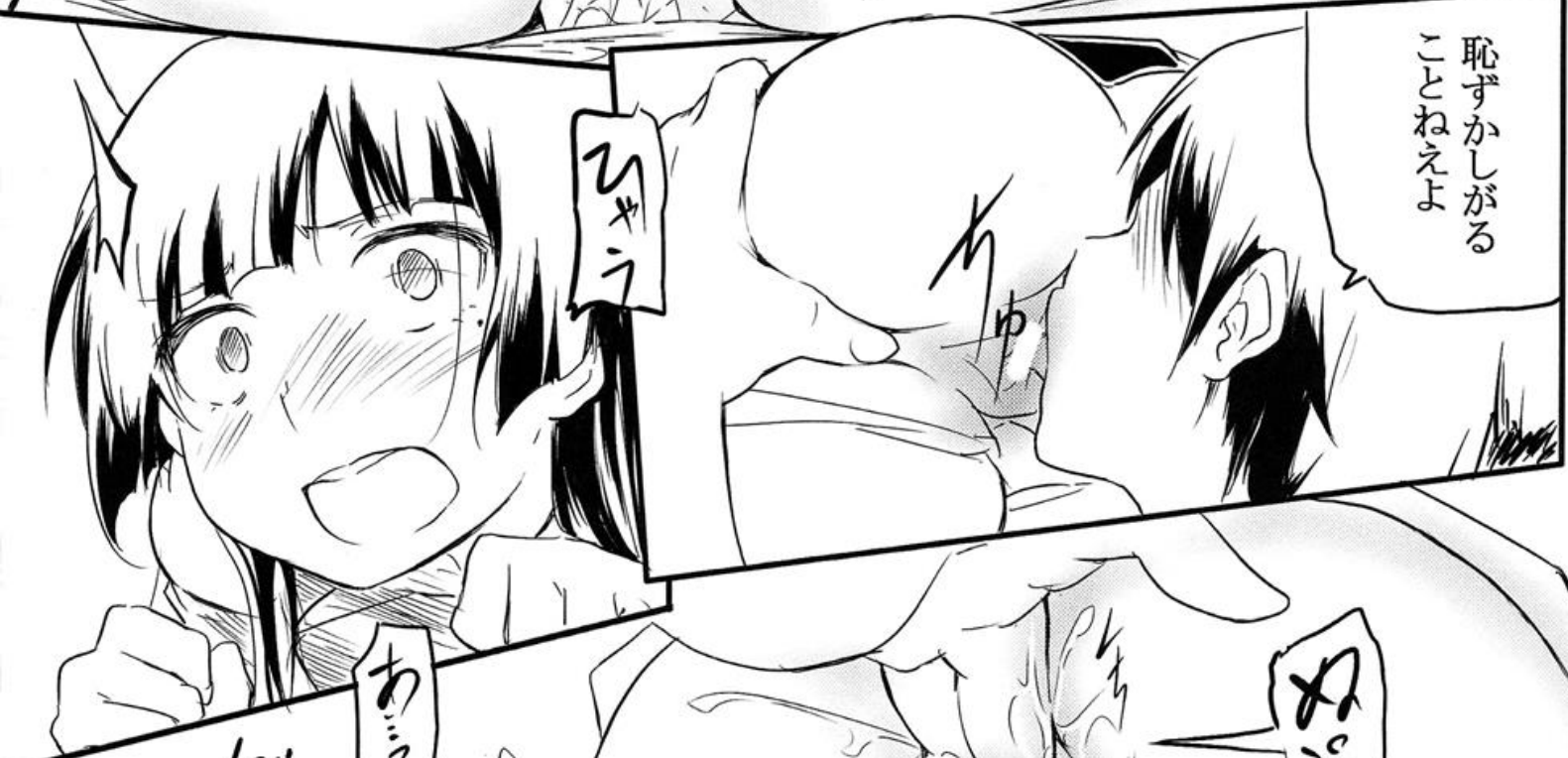
でも――

すげー  
綺麗だ…

に

は

る



恥ずかしがる  
ことねえよ

ヒヤッ

あ

あ

カ

あ

ぬ



あ

ビーン

あ

あ

あ

あ



出ちゃう…ッ

あう



ま…ま…  
だめえ…ッ

あ…



あ…

は…あ



黒猫…ん  
感じやすい  
んだな…

あ…ッ

もしかして  
それなりに経験  
あるのか…？



あ…





ええ

いんぞ...

京介...



きてえ

あ

はあ...ん



...きこ

平気か

黒猫ッ



平気よ...  
平気だから

もつと

あなたでもつと  
私を満たして...ッ



黒猫...なんて  
華奢なんだ  
こんな小さな身体で

全身全霊で俺を  
受け入れようとして  
くれているのが  
伝わってくる



キョウ

キョウ♡

染まってい〜  
汚れた身体が  
魂が…全て

塗りがえられて  
い〜

京介え

好きよ

大好き

だから

全部

ビュン.

私の中…  
京介でいっぱい  
してえ…ッ

一滴残らず

注いでほしい

あッ

あ♡

あッ

ビュン!



はあ  
はあ…



黒猫  
お前…

何してる  
んだよ…?



だって…  
京介が…

せつかく

あう…出て  
いかないで…

京介え…



京介

………ッ

京介

京介

ペチヤ

京介

京介

お前がそう  
来るなら

俺はッ

おしっこを  
飲むぜツ



はあ!?



さあ来い



きやっ

よくわからんが  
そういう儀式  
なんだろ



や...だめ  
それ...あつ

さあさあ

おしっこ



出ちやうう

あ...あ



ほんとに...  
出ちやう



だめえ…

あ

ああ…あ



おしっこ飲んで興奮したの?

え?

—ってあなた



飲まないで…あう

やや…あ

ばか…



まったく…仕方の無い雄ね



大莫迦

いやごめんごめん

—いいわ



それも  
ちようだい…

私の中ぜんぶ

あなたで  
いっぱいにして—



そうして  
肌を合わせ

体液を  
まぜ合わせ  
交換し  
やがて—

入り混じる  
液体のように  
本当に一つに  
なっていく  
ような

快樂へと  
溶けていった—

はあ…  
もう動けねえ



そう

それは  
好都合ね

なんでだよ？

ずっと

ずっと  
ずっと  
ずっと





←本文で使った衣装のデザインと  
↓使わなかったラフ



この度はお手にとりいただき  
誠にありがとうございます。  
魂より御礼申しあげます。

去年の夏コミで出したものを  
ようやく完結させることができました。  
もっとページをさいてじっくり描きたい  
部分もあったのですが、限られた  
時間のなかで詰め込める分は  
詰め込んだと思います

本当にめんどくさいですね漫画って(笑)

ベロチューならぬゲロチューは  
かなりお気に入りです。

黒猫ならおしっこの一滴まで愛せる

——そんな気概で描ききりました。  
そして、一人でもそんな読者の方に  
読んでいただけたのなら  
それ以上の喜びはありません。





猫に狩姦3  
(2014/12/29)

発行:がしゃどくろ/だいき  
pixiv【<http://pixiv.me/deathmetal>】  
twitter【@daiki\_madao】  
印刷:サングループ様